

男

と女

縄文のくらしの中には、
男性と女性を象徴する
アイテムがたくさん
いのちの誕生と再生に
強い思いがあったことが
わかります



【注口土器】



【下部単孔土器】

男女の土器

北海道函館市八木B遺跡 出土
函館市縄文文化交流センター 所蔵

同じお墓からセットで出土。
注口土器は男性、下部単孔土器は女性



御所野縄文博物館 所蔵



北海道埋蔵文化財センター 所蔵

石皿



すり石
(北海道式石冠)

すり石と石皿

北海道伊達市北黄金貝塚 出土
北黄金貝塚情報センター 所蔵
すり石は男性、石皿は女性を象徴

石棒

男性の象徴。祈りや儀式に使われたよう。



出典：ColBase

ひとがたそうしよくつき いけい ちゅうこうどき 人形装飾付異形注口土器

北海道北斗市茂辺地 出土
東京国立博物館 所蔵

両脇に男女2体の全身が描かれています。



ペア土偶

北海道江別市大塚3遺跡 出土
江別市郷土資料館 所蔵

お墓の上で重なり合って出土した、男女と
思われている土偶。



※写真：鷺ノ木遺跡 (北海道森町)

ストーンサークル

周辺のムラから集まって儀式や祈りを行う場。
男女の出会いの場とも考えられています。



※写真：北黄金貝塚 (北海道伊達市)

貝塚

食べ終わった魚や動物の骨や貝の他に、人骨が出土すること
もあることから、役割を終えたものに感謝をして再生を願
いながらあの世に送る場所と考えられています。

いのちと再生 への祈り



キウス周堤墓群 (北海道千歳市)

周堤墓は縄文時代の集団墓地で、男性を象徴する石棒が出土しました。
祈りに使われたと考えられます。



祭壇

炉

胎盤を埋めた
痕跡のある穴

大船遺跡 (北海道函館市)

舟形の住居跡には、炉のそばに穴を掘って、お産をした
後の胎盤を埋めた痕跡が。
日々のくらしの中で、子供が丈夫に育つことを祈って
いたのでしょうか。